イスラ ムによる女性解放（パ ト2/2）: 婚姻生活

3.0

明:イスラ ムにおける夫と妻の役割。

目: 事 代における女性

より: メアリ アリ とアンジュム アリ （IslamReligionによる 集）

日05 Apr 2010

集日 05 Apr 2010

妻の 利

クルア ンはこう述べています:

“?? ?????????????????????????????????????” (?????30:21)

婚は肉体的、または感情的に必要であるだけではなく、 に神からのみしるしなのです！ それは神の きに基づく相互に する 利と の なのです。神は男性と女性を 造され、クルア ンにおいて 性 で 和のとれた相互 をサポ トするための法システムを提示されました。

“…?????????????????????????????….” (??????2:187)

衣服は肉体を保 すると同 に、体の美しさや欠点をカバ します。同 に、配偶者も同じようにとらえることが出来ます。互いに他方を保 し欠点を し、配偶者の特性を します。 婚による安らぎを得たり を育んだりするために、ムスリムの妻たちは 々な 利も持っています。妻の最初の 利は婚姻契 の一部であり、合法的な婚姻の条件として 付けられてもいる夫からの り物、マハルを受け取ることです。二つめの妻の 利は扶 です。彼女がいかなる富を所有していたとしても、夫は妻への衣食住の提供を 付けられています。しかし夫はその能力以上のものを やすことを 制されはしませんし、一方妻にも 理な要

求をする 利はありません。

“裕福な者には、その裕福さに じて支 わせなさい。また 力の乏しい者には、アッラ が彼に与えたものの中から支 わせなさい。アッラ は、 にもかれが与えられた以上のものを されない。アッラ は、困 の に安易を授けられる。” (クルア ン 65:7)
神は男性が女性の保 者となり、家庭でリ ダ シップをとるようにと命じられています。神に服 するという彼の 任は、彼の家族も常に神に服 させることにもつながってきます。また妻の 利は物 的必要以外のものにも及びます。彼女には 切に われる 利があります。 言者はこう言われました:

“??”

神は配偶者を 造され、彼らの に 情と慈悲、平安を置かれました。

男女ともに交友や性的要求がありますが、 婚はそれらの必要を たすためのものでもあります。一方の配偶者がこの 足を拒否すれば、それを何か他のものに求める 惑が生じるでしょう。

妻の

任は 利とともにあります。それゆえ、妻は夫に する があります。

“…???….”??????4?34?

妻は夫の秘密を守り、婚姻のプライバシ を守ります。夫の名誉を つけるような夫 の や彼の欠点は、彼が彼女の名誉を守るのと同 秘密にされなければなりません。

また妻は、夫の を守らなくてはなりません。彼女は出来る限り彼の所有物や家を盗 やから保 しなければなりません。また彼女は 失や浪 を防ぐため、 く家事をこなすべきです。また夫が嫌う人の家への出入りを したり、彼の 可してはいない出 をしたりするべきではありません。

ムスリム女性は夫と 力し、 和しなければなりません。しかし、神に不　な夫との 力は出来ません。もし彼が何か 法なことを彼女に要求してきたら、彼女は彼の要求に じるべきではありません。また夫はそのようなことに妻を利用すべきではなく、彼女の要求と幸せを第一に考 すべきです。

クルア ンは述べています:

“???”
(?????33:36)

1400年も前に、ムスリム女性は今日の西洋でほとんどの女性が享受することのない役割と 利を与えられました。これらは神からのものであり、社会のバランスを保つためのものです。イスラ ムにおける女性の 利と　はあるところでは一 不公平または欠落しているように えても、他の 所でその理由が 明されていたり、または埋め合わされていたりするのです。イスラ ムは一つの、完全なる生き方です。

この 事のウェブアドレス:

https://www.islamreligion.com/index.php/jp/articles/428

著作　2006-2015 断　を禁じます。　2006 - 2023　IslamReligion.com. 断　を禁じます。